

ホール規模の比較

	小規模（300席程度）	中規模（700席程度）	大規模（1,000席程度）
舞台基本形式	オープンステージ形式		プロセニウムステージ形式
最大視距離	非常に細かい表情まで識別可能	細かい表情や 細かな動作が識別できる	身振り手振りによる 大きな表現が識別できる
聴覚上の識別度	演劇的語り言葉による伝達可能		歌等による大きな声の発声法が必要
主な演目	創作オペラ・オペレッタ・室内オペラ		グランドオペラ
	モダンバレエ・ダンス・舞踊		
	ミュージカル		
	演劇		商業演劇
	寄席・能・日本舞踊・文楽		歌舞伎
	室内楽・ソロ		オーケストラ
	ライブ		ポピュラー音楽
主な利用目的	【市民利用】 市民の日常的な利用に適している 大規模イベントの開催は困難	【市民利用／商業利用】 客席の分割方法により 小規模な催しにも対応可能	【商業利用】 一般的な催しには使いにくい ため 小ホール併設検討が必要
稼働率	稼働率が高めやすい		稼働率が低くなりやすい
使用料	使用料が安価な傾向にある		使用料が高くなる傾向にある (アマチュア利用者への負担)
事業費	建設費・維持管理運営費の抑制が可能		建設費・維持管理運営費が大きくなる
概算建設費※	485百万円 (750㎡)	1,684百万円 (2,750㎡)	2,099百万円 (3,350㎡)
【参考】市内施設	吉川市民交流センターおあしす	中央公民館	—
近隣市町施設	越谷市中央市民会館	田園ホールエローラ（松伏町）・八潮 メセナ・アコスホール（草加市）	サンシティ越谷市民ホール・三郷市文 化会館・草加市文化会館

※ ホール及びホワイエ部分に係る建設費のみを概算したもので、練習室等の付帯施設や共用部は含まない。

建設費㎡単価は、用途ごとに同種用途の他自治体事例㎡単価を参考に設定。国交省「建設工事費デフレーター」及び国交省新営予算単価（R4）「地域別工事費指数」で補正。施設面積は他自治体の類似事例をもとにした概略値で設定。設計・監理、什器・備品、各種調査等の費用は含まない。